

宮崎県防衛協会青年部会宮崎支部会員の皆様、「新年明けましておめでとうございます」
先ずは本年が皆様にとりまして恙なく、そして飛躍発展の1年となりますよう、心から
ご祈念を申し上げる次第です。

また昨年は当支部の運営に当たり、物心両面に亘るご協力やご指導を賜りましたことに
この紙面をお借りしまして、重ねての御礼を申し上げねばなりません。

さて先月の自衛隊関連行事は、12月3日に4年ぶりとなる「新田原エアフェスタ」が
県内外から6万人の参加者のもと盛大に開催され、多くの観客はブルーインパルス曲芸
飛行に酔い痴れて、誠に楽しい時間を過ごすことが出来ました。

また9日は東京グランドヒル市ヶ谷にての「32連隊OB会」に参加して、元情報小隊の
大先輩の皆様方と旧交を温め、大いに昔話に華を咲かせてきたところです。

そして昨年最後の行事は横須賀の「武山駐屯地餅つき大会」で、法被に着替え隊員達と
餅をついた後は、雑煮やきなこ餅等にして皆で楽しく、そして美味しく頂きました。

最近では自衛隊行事等も従前に戻り、今月7日は習志野駐屯地で「降下訓練始め」、13日は
「えびの駐屯地新年賀詞交換会」、20日は埼玉の大宮駐屯地で「32連隊創立62周年記念
式典」が予定されており、今年も新年早々から県内外行事に東奔西走しそうな案配です。

それにしても自民党の「パー券スキャンダル」には全く呆れてしまい、彼等の姑息な裏
金作りの為に、今までせつせと資金協力をしていたかと思うと本当に情けなくなりました。

ここ数回の選挙で自民党は2/3を超える議席を獲得し、憲法改正は必ず成し遂げると宣
いながら、徒に憲法審査会を重ねるだけで野党に責任転嫁して拱手傍観するばかりです。

真正保守勢力から歴代自民党政権は「憲法改正やるやる詐欺」と揶揄されても、一向に
着手せぬのは「憲法改正」では金や票にならぬと割り切り、「岩盤保守層に対する選挙対
策用のスローガン」ではないのかとの疑問は、強ち穿った見方ばかりとは云えません。

自民党がこのような体たらくでは「参政党」や「保守党」、或いは「日本維新の会」等
に保守票が大きく流れる可能性もあり、保守分裂ともなれば「憲法改正は」益々遠退いて
岸田政権での実現は困難になり、更に「やるやる詐欺」の汚名を重ねる事になります。

正月早々気の重たくなるような話ばかりで申し訳ありませんが、今年2月で3年目に入
る宇露戦争や再燃したパレスチナ紛争など、正に第3次世界大戦前夜の世界情勢ですが、
我々が乗船する「日本丸」が一体何処へ向かうのか、正念場の1年となりそうです。

ところで先月ご案内した支部総会の曜日は間違いで、正しくは2月17日土曜日ですから、
ご訂正とご参加の方、併せて今年1年当支部も何卒宜しくお願い申し上げます。

令和6年1月1日
宮崎県防衛協会青年部会宮崎支部長小倉和彦